

ゆい! のひろげ



宮古島市教育委員会
広報誌

第41号

2019/5/1発行

特集 2019年度教育費当初予算について 今年度の主な事業等



CONTENTS

ありがとう！伊良部地区4校閉校式

結の橋学園 入学式

◆ Topics

第4回マティダお笑い劇場

新入学児にランドセルカバーを贈呈

◆ パニパニスクール

夢実現！村田かおりさんの報告

◆ 連載

文化財を巡る

『綾道 城辺東・北コース』発刊



2019年度 教育費当初予算について

「～子どもたちが笑顔にあふれ 活力と郷土愛に満ちた宮古～」



2019年度宮古島市一般会計予算は、8.6%増の404億3,500万円となりました。

そのうち教育費は、全体の7.9%を占める31億7,709万円となっており14億1,209万円の減額となっています。主な要因は、伊良部小中一貫校整備事業費の減によるものです。

2019年度予算は、伊良部小中一貫校の整備事業（解体、グラウンド整備）で3億8,271万円、城辺地区統合中学校整備事業（設計）で5,091万円を計上している他、城辺地区統合中学校整備事業、学校施設改修事業、就学支援・特別支援教育支援員配置事業、宮古島市次世代教育ICT整備事業、学校給食半額扶助費などの教育関連予算、新図書館開館に向けての図書資料整備事業、公民館管理運営事業などの生涯学習関連予算が計上されています。

宮古島市一般会計 当初予算額

404億3,500万円
(前年度比8.6%)

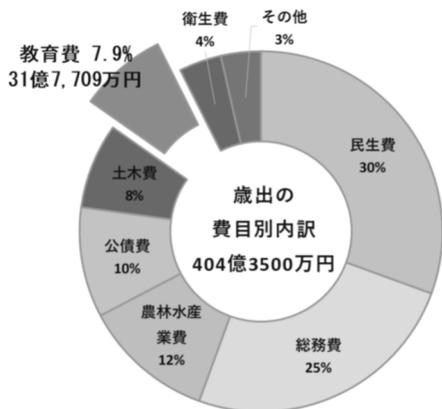
そのうち教育費は…

31億7,709万円
(前年度比△30.8%)

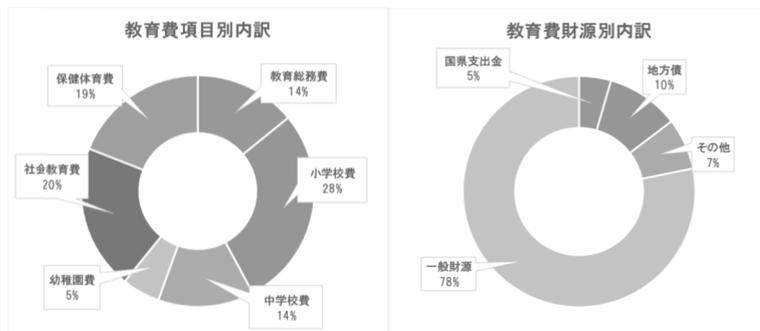
.....
教育部 23億4,434万円(前年度比△30.5%)
生涯学習部 8億3,275万円(前年度比△31.4%)

宮古島市一般会計予算(歳出)及び教育費予算分類

【宮古島市一般会計予算(歳出)】



【教育費予算分類】



2019年度 主な事業



1 子どもたちの「生きる力」を育む学校教育の推進

▼ 電子黒板整備事業 7,785万円

「宮古島市教育情報化推進計画」に基づく教育情報化の一環として、わかりやすい授業を構築し学校教育の質の確保を図ることを目的に、小中学校の各普通教室及び特別教室に電子黒板を整備します。

○教育研究所運営事業(618万円) ○学力向上対策事業(1,262万円) ○課題を抱える児童生徒の支援事業(1,593万円) ○就学支援・特別支援教室支援員配置事業(4,656万円) ○魅力ある学校づくり推進事業(800万円) ○次世代教育ICT整備事業(1,064万円) ○海外ホームステイ補助金(375万円) ○選手派遣支援事業(1,693万円) ○教師力アップLQライフスキル(145万円) ○学校規模適正化の推進(52万円) ○通学補助(1,049万円) ○教職員の労働安全衛生管理業務(121万円) ○学校施設改修事業(8,410万円) ○伊良部地区小中一貫校整備事業(3億8,271万円) ○城辺地区統合中学校整備事業(5,091万円) ○学校給食補助扶助費(3,548万円) ○平民学校給食共同調理場調理業務委託費(9,970万円) ○学校給食半額扶助費(1億197万円)

2 みんなで学ぶ生涯学習・生涯スポーツの充実

▼ ブックスタート事業 115万円

乳幼児検診の際に、ボランティアによる読み聞かせと共に絵本や読み聞かせに関するパンフレットを贈呈します。家庭で読み聞かせを行う機会を作り、子どもたちの心の豊かさと言語能力を育てます。

○体育振興事業(157万円) ○図書館資料整備事業(1,676万円)

▼ 生涯学習フェスティバル事業 42万円

広く市民にし学習活動の成果発表の場や学習情報を提供することにより、市民一人ひとりの学習意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、生涯学習の一層の振興を図っていきます。

○移動図書館事業(3,273万円) ○公民館管理運営事業(388万円)

3 郷土の歴史・民俗の伝承、文化・芸術活動の推進

▼ 文化振興事業 489万円

市民の文化向上と創造・発展を図ると共に文化活動に参加する市民の底辺拡大と関係団体への支援強化を図りながら、児童生徒の学習の場としても活力溢れる地域づくりに向け、市民ニーズにあった文化活動を推進し、優れた芸術文学賞を創設し宮古島市出身者等の文学的な才能を持った人々を発掘し、育成するため宮古島市文化協会を支援します。

○宮古島市民総合文化祭事業(128万円) ○市内遺跡発掘調査(1,894万円) ○市埋蔵文化財公開活用事業(1,374万円) ○県公共工事に係る発掘調査事業(1,020万円) ○大和井土地買上事業(129万円) ○宮古島市neo歴史・文化ロード整備事業(1,027万円) ○市史編さん事業(1,221万円) ○新博物館建設事業(4万円) ○劇団かなやらび補助金交付事業(123万円) ○マティダライブ事業(214万円) ○マティダお笑い劇場事業(106万円)

▼ 博物館運営事業 2,855万円

宮古島の歴史・文化の継承に係わる収蔵品の収集・保管管理及び調査研究を進め、市民への情報提供の仕組み作りの強化を図る活動を推進します。

また、展示会を通して島のアイデンティティを感じられる場所として、市民への情報提供に重点を置いた事業を展開します。特に、「ひとむかし」を知るための視聴覚資料についての資料整理・調査研究を図り、情報の提供を行います。

4 家庭・学校・地域社会の連携で進める青少年健全育成の推進

▼ 家庭教育支援事業 140万円

全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、身近な地域において、子育て経験者をはじめとする多様な人材を活用し、学校等や関係機関と連携しながら、情報提供や実情に応じたプログラムを実施します。

○放課後子ども教室事業(389万円) ○みやこ少年少女合唱団補助事業(50万円) ○成人式事業(37万円)

▼ 学校支援地域本部事業 389万円

学校職員や地域の大人が子どもたちと向き合う時間を確保し、地域の教育力の向上を図るため、地域住民がボランティアとして学校支援活動ができる体制づくりを推し進め、学校を含めた地域コミュニティの活性化を目指します。

5 多都市間交流の推進

▼ 板倉区児童交流事業 95万円

城辺地区の児童と歴史的に深いつながりを持つ新潟県上越市板倉区の児童がホームステイ交流し、お互いの地域文化に触れ合います。

○白川町海山交流事業(94万円)

○台湾国際交流事業(97万円)